

国際防災・人道支援協議会

Disaster Reduction Alliance (DRA)



国際防災・人道支援協議会とは

高齢社会下の大都市を襲い甚大な被害をもたらした阪神・淡路大震災から7年あまりが経過した2002年4月、被災地の強い思いが込められた、大震災の教訓の継承と発信の拠点となる阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターが、神戸市・東部新都心に開設されました。また、この神戸東部新都心においては、防災や人道支援をはじめ、保健、医療、環境など災害に関わる国際的な機関の立地が着々と進展しています。

一方、世界に目を転じると、大規模な自然災害や人為的な災害が世界各地で多発しており、多くの人命と財産が失われています。また、特に開発途上地域では、都市化が進む一方で、都市・生活基盤整備の遅れが災害への脆弱性を高めています。さらに、災害は、環境、経済、文化等の様々な要因が関係し、ますます多様化・複雑化する様相を呈しています。

このような状況を踏まえ、国際社会においては、1990年より国連を中心として「国際防災の10年(IDNDR)」の活動が進められ、1999年には、国際防災の10年を継承する新しい「国際防災戦略(ISDR)」活動を支持する決議が国連総会において採択され、関係者が緊密に連携し、それぞれが有する知見・資源を共有し有効に活用していくことが求められています。

そこで、神戸東部新都心を中心に立地している関係機関が有機的な連携を図り、国際的な防災・人道支援活動に資する取り組みを共同して推進することにより、それぞれの機関がその機能をより効果的に発揮し、もって国際的な防災・人道支援活動に貢献することを目的として、2002年10月に「国際防災・人道支援協議会」を設立いたしました。

会 長：河田 恵昭 人と防災未来センター長 事務局：人と防災未来センター

国際防災・人道支援協議会 参加機関

2002年10月現在、国際防災・人道支援協議会には次の機関が参加しています。

APN アジア太平洋地球変動研究ネットワーク

アジア太平洋地域における地球変動研究を促進し、地球変動研究への途上国からの参加を増進し、学界と政策決定者との相互作用を強化することを目的とする政府間ネットワークとして、1999年に設立されました。APNでは、共同研究やトレーニング活動の支援、研究者や政策決定者への地球変動に関する情報の普及等の活動を行っています。

URL <http://www.apn.gr.jp/>



アジア防災センター

アジア防災センターは、災害が多発するアジア地域における多国間防災協力を推進する機関として、1998年に設立されました。「災害情報の収集・共有」「防災力向上のための人材育成」「メンバー国等との防災協力プロジェクト」などの事業を進めています。 URL <http://www.adrc.or.jp/>



国際エメックスセンター

陸に囲まれた閉鎖性の高い海のことを閉鎖性海域と呼び、海水の外洋との交換が悪いことから汚染に弱く、環境保全には特別の配慮が必要とされてきました。こうした認識のなか、1990年に第1回世界閉鎖性海域環境保全会議(EMECS会議)が開催され、1994年には閉鎖性海域の環境の保全と適正な利用を目指す研究や情報交流のための国際的組織として「国際エメックスセンター」が設立されました。 URL <http://www.emecs.or.jp/>



国際協力事業団兵庫国際センター

国際協力事業団(JICA)は、専門家の派遣、研修員の受け入れなどを通じて、人から人へ技術を伝え、さらに機材供与をあわせてプロジェクトとして効果的な協力を実施しています。また、シニアボランティアの派遣や大規模災害の被災者に対してすばやく救いの手をさしのべる災害緊急援助などを行っています。 URL <http://www.jica.go.jp/>



国際連合人道問題調整事務所神戸

国連人道問題調整事務所(OCHA)は、効果的な人道援助のために政府機関や国際機関と協力しながら援助活動の調整を行っています。OCHA神戸には災害対応と情報サービスの二つの機能があり、それぞれをアジアユニットとReliefWebが担当しています。 URL <http://www.reliefweb.int/>



国際連合地域開発センター防災計画兵庫事務所

トレーニングや研究、助言、情報普及をとおして、開発途上国の地域開発担当者の計画立案、実施能力を向上させることを目的として1971年に設立されました。1999年には防災計画兵庫事務所として拠点を兵庫県に移し活動を実施しています。 URL <http://www.uncrd.or.jp/>



地震防災フロンティア研究センター

「都市部を中心とする地震災害の軽減を目指す先導的な研究」を目的として、1998年、理化学研究所の機動的先端研究プログラム/フロンティア研究システムの機構のもとに開設されました。2001年4月には、防災科学技術研究所地震防災フロンティア研究センターとして再出発いたしました。 URL <http://www.edm.bosai.go.jp/>



世界保健機関健康開発総合研究センター

21世紀の世界の健康と保健福祉問題に対応するための学際的国際機関として、1996年に設置されました。「都市と健康」「高齢化と健康」「保健福祉システム開発」をテーマにした情報の収集、分析、発信を行い、パートナーシップを基本としたグローバルネットワークの構築と研究活動を展開しています。 URL <http://www.who.or.jp/>



地球環境戦略研究機関関西研究センター

兵庫県および関西の企業、団体等の協力を得て、2001年に開設されました。「産業と環境」をテーマとして、関西の学術研究機関や企業、団体ならびにアジア太平洋地域をはじめとする内外の研究機関と連携した、調査研究、政策提言や普及活動を行なっています。 URL <http://www.iges.or.jp/>



阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター

阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承するとともに、その経験と教訓を生かし、防災に関する知識及び技術の普及を図ることにより、地震等の災害による被害の軽減に貢献するため2002年に開設されました。 URL <http://www.dri.ne.jp/>